

教員対象カンボジアスタディツアー 参加者決定

日本ユネスコ協会連盟は2015年度、昨年度の『寺子屋リーフレット制作プロジェクト』参加校教員を対象としたカンボジアへのスタディツアーを実施します。

リーフレットのテーマとなっている「ユネスコ世界寺子屋運動」の現場を複数訪問し、現地の状況を深く理解していただき、帰国後は校内のみならず、他校や地域の協力者にも現地の様子を伝えていただくことを目的としています。

■参加者（敬称略）

	氏名	所属	備考
1	水谷 浩三	暁学園暁小学校	団長／「寺子屋リーフレット制作プロジェクト」リーダー
2	市川 栄作	海星学院高等学校	プロジェクト参加校・指導教員
3	木下 浩利	宮崎県西都市立妻南小学校	同上
4	堀井 清毅	西町インターナショナルスクール	同上
5	吉本 光平	福岡県立武蔵台高等学校	同上
6	浅野 順子	公益財団法人名古屋国際センター	ご協力団体
7	坂口 一美	日ユ協連	連盟理事

■日程

8月12日（水）[渡航日] シェムリアップ到着

8月13日（木）日本ユネスコ協会連盟カンボジア事務所 訪問

シェムリアップ州内の寺子屋 訪問

（クラス視察、現地教員とのワークショップ等）

8月14日（金）世界遺産「アンコール」バイヨン寺院にて遺跡修復体験

シェムリアップ州内の寺子屋 訪問

村の生活体験

8月15日（土）市内視察、[出国日]

8月16日（日）成田到着

■「寺子屋リーフレット制作プロジェクト」とは

小・中・高校の子どもたちを対象に「ユネスコ世界寺子屋運動」をテーマとした国際理解教育と情報教育による学習プロジェクトとして2003年から実施。例年全国から20～30校が参加し、約2,000～3,000人の子どもたちが学んでいます。

プロジェクトでは子どもたちが学んだことを生かして、書きそんじハガキ回収を呼びかけるリーフレット作りに取り組みます。

リーフレットコンテストの最優秀賞作品は、日ユ協連の次年度公式リーフレットの素案となります。書きそんじハガキ回収に取り組んだプロジェクト参加校は、次年度のカンボジアの新しい寺子屋の銘板に、学校名が記載されます。